

第34回 全国身体障害者スポーツ大会

**かながわ・ゆめ大会**

“あなたと握手 あなたに拍手”

# パソコン要約筆記ボランティア ハンドブック

第1.0版

## はじめに

このハンドブックは、神奈川県で行われる第34回全国身体障害者スポーツ大会において、聴覚障害者のための文字情報保障の一環として実施される、パソコン要約筆記ボランティアのために独自に作成されたものであります。

内容は、ご覧いただくとわかるように、パソコン本体と周辺機器の接続など、ハード面の説明に相当数のページを割いています。もちろん過去の他県で行われた大会に参加した豊富な経験に基づいたスポーツ大会での要約筆記の特徴や、情報も満載しており、先に配布されたテキストや資料と併用してお使いいただくと、さらに理解が深まるかと思えます。

ここで、改めて何故パソコンなのかについて、考えてみたいと思います。ワープロではいけないのか……？文字情報保障の状況には、個人的に1対1で保障する場合と、多数の人達を対象とする場合があります。大学の講義などの時は、1対1の個人対象の情報保障です。この場合はパソコンでも、ワープロでも可能であります。機器を使用しないときには、ノートテークと呼ばれる技法です。しかし、多数を対象に情報保障をしようとする、ワープロでは行きづまります。多数の方々に見ていただくための大画面装置に接続できないからです。今回のボランティアは、基本的に多数の方々に対する文字情報保障を担当しますので、どうしてもパソコンが必要になってくるのです。

さらに、個人持ちが前提の理由について説明いたします。ズバリ自分の体の一部と考えてください。キーボードの配列が、メーカーによって一部異なることもありますし、キータッチの深さ、軽さも微妙に違います。もっとも重要なことは、自分にあった辞書機能を作って、打ち込みの省力化を図ることです。他人の辞書と、自分の辞書と一致しないと、打ち込んだときに肝心の言葉が出てきません。早く、正確に、読みやすくという文字情報保障の原則の一角が崩れてしまいます。

話は変わりますが、ボランティアにもいろいろなものがあります。重度の知的障害と肢体不自由を伴った方の、移送ボランティアというのがあります。たとえば、家族が病気になるたびに、養護学校や、地域作業所までの送迎を受け持つボランティアです。Mさんはこのボランティアを志望したときに、普通の乗用車でした。しかし、車椅子からその都度降りて、座席に座っていただくにはあまりにも時間と労力がかかります。ワゴン車にして、車椅子ごと乗れるようにしました。それでも、ワゴン車に乗せたり降ろしたりは大変な作業ですし、下手にやると相手が怖がって暴れたりします。ついにリフト付きのワゴン車に改造しました。奥さんからは、毎日使うわけでもないのにと、白い目で見られていますが、Mさんは満足しています。そして何よりも利用者の方に感謝されているのです。今回の講座に参加された方がたは、ここで修得した技術を、スポーツ大会終了後も、それぞれの地域で役立てていただきたいのです。聞こえない方々への文字情報保障者として、また後に続く方々の養成講師として。

このハンドブックは差込式になっています。順次必要に応じて新しいものが配布されたら、綴じ込んでください。

なお、このハンドブックの作成には、実行委員PC班の栗田茂明氏が中心になってまとめていただきました。ご協力くださったすべての方に感謝いたします。

1998年1月13日

実行委員長 小原 勉

# 目 次

## 第1章 かながわ・ゆめ大会に関する知識

### 1. 大会日程・種目・会場

- 1. 1 大会日程
- 1. 2 競技・会場

### 2. ボランティアの全体概要

- 2. 1 大会コンパニオン
- 2. 2 専門ボランティア
- 2. 3 県民運動ボランティア（ゆめボランティア）

### 3. パソコン要約筆記ボランティアの実際

- 3. 1 会場アナウンス
- 3. 2 開会式・閉会式の挨拶の字幕
- 3. 3 全国代表者会議・後夜祭会場での実況

## 第2章 パソコン要約筆記の基礎的な知識

### 1. ハードウェアに関して

#### 1. 1 パソコン本体

- 1. 1. 1 パソコン要約筆記に使用できるパソコンの要件
  - 1. 1. 1. 1 パソコンのタイプ
  - 1. 1. 1. 2 自分のパソコンを持つべきか？
  - 1. 1. 1. 3 画面はどんなのが良いか？
  - 1. 1. 1. 4 テレビやプロジェクタを使う場合
  - 1. 1. 1. 5 この講習会での推奨
- 1. 1. 2 実際のパソコンの種類
  - 1. 1. 2. 1 大きさで分類
  - 1. 1. 2. 2 基本ソフト（OS）で分類
  - 1. 1. 2. 3 ハードの規格で分類
  - 1. 1. 2. 4 メーカーで分類
  - 1. 1. 2. 5 分類のまとめ
- 1. 1. 3 パソコンのコネクタ（入力端子）の呼称・機能
  - 1. 1. 3. 1 マウスコネクタ
  - 1. 1. 3. 2 キーボードコネクタ
  - 1. 1. 3. 3 VGA（RGB）出力コネクタ
  - 1. 1. 3. 4 その他のコネクタ
- 1. 1. 4 キーボードの種類
- 1. 1. 5 マウス・ポインティングデバイス

## 1. 2 接続する周辺機器

- 1. 2. 1 スキャンコンバータ
- 1. 2. 2 ディスプレイ切り替え機
- 1. 2. 3 プロジェクター
- 1. 2. 4 テレビ (モニター)
- 1. 2. 5 ULACS

## 1. 3 周辺器機の接続方法

- 1. 3. 1 接続図
- 1. 3. 2 設定
- 1. 3. 3 トラブルを防ぐ接続方法
- 1. 3. 4 トラブルが起きたときの対応

## 2. ソフトウェアに関して

### 2. 1 ワープロソフト

- 2. 1. 1 パソコン要約筆記に必要なワープロの要件
- 2. 1. 2 文字の大きさ・フォント
- 2. 1. 3 ワープロとかな漢字変換ソフトの種類

### 2. 2 かな漢字変換ソフト

- 2. 2. 1 かな漢字変換ソフトの要件
- 2. 2. 2 単語登録
- 2. 2. 3 キー・カスタマイズ

### 2. 3 システム設定

- 2. 3. 1 画面の設定 (スクリーンセーバ、解像度など)
- 2. 3. 2 VGA出力の切り替え
- 2. 3. 3 省電力設定
- 2. 3. 4 スタートアップ (常駐ソフト)
- 2. 3. 5 パッドの無効化

## 3. 入力・入力練習に関して

### 3. 1 高速入力の方法

- 3. 1. 1 入力速度を上げる方法
- 3. 1. 2 タッチタイプ
- 3. 1. 3 ローマ字入力、かな入力、親指シフト
- 3. 1. 4 ホームポジション、姿勢、目の高さ
- 3. 1. 5 単語登録を使う

### 3. 2 要約の方法

- 3. 2. 1 全文入力と要約入力
- 3. 2. 2 簡略化、省略
- 3. 2. 3 ニュアンスの伝達
- 3. 2. 4 要約と入力の分担

### 3. 3 読みやすい入力の方法

- 3. 3. 1 読みやすさのための方法
- 3. 3. 2 変換した方が良い場合、そうでない場合
- 3. 3. 3 文字の字体（フォント）と大きさ

### 3. 4 練習の方法

- 3. 4. 1 高速入力の練習
  - 3. 4. 1. 1 タッチタイプの練習
    - 3. 4. 1. 1. 1 キー入力を速くする
    - 3. 4. 1. 1. 2 単語の入力を速くする
    - 3. 4. 1. 1. 3 ミスを少なくする
    - 3. 4. 1. 1. 4 ミスした場合の対応
    - 3. 4. 1. 1. 5 入力速度と基準
  - 3. 4. 1. 2 登録単語の練習
    - 3. 4. 1. 2. 1 短縮形入力の練習
    - 3. 4. 1. 2. 2 学習機能について
    - 3. 4. 1. 2. 3 素早い単語登録の方法
- 3. 4. 2 要約の練習
  - 3. 4. 2. 1 入力なしで練習
  - 3. 4. 2. 2 入力しながら要約する
- 3. 4. 3 読みやすい入力の練習
- 3. 4. 4 チームで練習
- 3. 4. 5 実地練習

## 4. パソコン要約筆記のタイプ

### 4. 1 ノートテイク型

### 4. 2 ローテーション入力型（OHPの要約筆記型）

- 4. 2. 1 チームの構成
- 4. 2. 2 ローテーションの方法

### 4. 3 2人同時入力型（OHPの要約筆記の2人書き型）

## 第3章 今回のボランティアの実践的知識

### 1. 準備

#### 1. 1 当日の持ち物

- 1. 1. 1 パソコン関係
- 1. 1. 2 その他、持っていた方がよいもの

#### 1. 2 パソコンの事前設定・確認

- 1. 2. 1 ACアダプタ、バッテリーの残量チェック
- 1. 2. 2 ハードディスクの残量チェック
- 1. 2. 3 VGA出力の切り替え
- 1. 2. 4 画面の解像度
- 1. 2. 5 スクリーン・セーバー

- 1. 2. 6 パッドの無効化
- 1. 2. 7 スタートアップ（常駐ソフト）
- 1. 2. 8 省電力設定
- 1. 2. 9 ワープロ
  - 1. 2. 9. 1 文字の設定（フォント、大きさ）
  - 1. 2. 9. 2 ツールバーを消す
  - 1. 2. 9. 3 自動保存の停止
  - 1. 2. 9. 4 自動校正機能の停止
  - 1. 2. 9. 5 入力補助機能の停止
- 1. 2. 10 単語登録
- 1. 2. 11 キー・カスタマイズ
- 1. 2. 12 サスペンドモードの解除

### 1. 3 事前に入手した方が良い情報と準備

- 1. 3. 1 場内アナウンス
- 1. 3. 2 開会式・閉会式関係
- 1. 3. 3 代表者会議・後夜祭関係

### 1. 4 準備段階でのトラブル対応

- 1. 4. 1 パソコンが動かない、設定できない
- 1. 4. 2 参加できなくなった

## **2. 各会場の接続**

### 2. 1 会場アナウンスの接続

- 2. 1. 1 陸上競技／横浜国際総合競技場
- 2. 1. 2 水泳／横浜市室内水泳競技場（仮称）
- 2. 1. 3 アーチェリー／県立保土ヶ谷公園
- 2. 1. 4 卓球／川崎市とどろきアリーナ
- 2. 1. 5 車椅子バスケットボール／川崎市とどろきアリーナ
- 2. 1. 6 グランドソフトボール／県立保土ヶ谷公園
- 2. 1. 7 バレーボール／横浜市室内水泳競技場（仮称）

### 2. 2 開会式・閉会式の接続

- 2. 2. 1 開会式／横浜国際総合競技場
- 2. 2. 2 閉会式／横浜国際総合競技場

### 2. 3 全国代表者会議・後夜祭の接続

- 2. 3. 1 全国代表者会議／みなとみらい21地区内ホテル
- 2. 3. 2 後夜祭／パシフィコ横浜展示ホール

## **3. 当日、会場でのチェック・確認**

### 3. 1 動作チェック

- 3. 1. 1 パソコンの動作チェック
- 3. 1. 2 会場の表示装置のチェック

### 3. 2 確認

- 3. 2. 1 入力内容・情報取得方法の確認
- 3. 2. 2 設置場所・周辺の確認
- 3. 2. 3 登録単語の確認、新規単語の登録

### 3. 3 設営中のトラブル対応

- 3. 3. 1 パソコンが動かない
- 3. 3. 2 会場の画面に表示できない
- 3. 3. 3 電源が来ていない
- 3. 3. 4 入力する情報の入手に問題がある
- 3. 3. 5 トラブル発生時の連絡

## 4. パソコン要約筆記

### 4. 1 パソコン要約筆記の開始と終了

### 4. 2 パソコン要約筆記の実際

- 4. 2. 1 会場アナウンスの実際
  - 4. 2. 1. 1 陸上競技／横浜国際総合競技場
  - 4. 2. 1. 2 水泳／横浜市室内水泳競技場（仮称）
  - 4. 2. 1. 3 アーチェリー／県立保土ヶ谷公園
  - 4. 2. 1. 4 卓球／川崎市とどろきアリーナ
  - 4. 2. 1. 5 車椅子バスケットボール／川崎市とどろきアリーナ
  - 4. 2. 1. 6 グランドソフトボール／県立保土ヶ谷公園
  - 4. 2. 1. 7 バレーボール／横浜市室内水泳競技場（仮称）
- 4. 2. 2 開会式・閉会式の実際
  - 4. 2. 2. 1 開会式／横浜国際総合競技場（仮称）
  - 4. 2. 2. 2 閉会式／横浜国際総合競技場（仮称）
- 4. 2. 3 全国代表者会議・後夜祭の実際
  - 4. 2. 3. 1 全国代表者会議／みなとみらい21地区内ホテル
  - 4. 2. 3. 2 後夜祭／パシフィコ横浜展示ホール

### 4. 3 実施中のトラブル対応

- 4. 3. 1 パソコンが反応しない（フリーズ）
- 4. 3. 2 会場の表示が消えた
- 4. 3. 3 停電になった
- 4. 3. 4 入力する情報が入手できなくなった
- 4. 3. 5 予定していない情報の入力を依頼された
- 4. 3. 6 入力内容をコピーして欲しいと言われた
- 4. 3. 7 トラブル発生時の連絡

## 5. 撤収・報告

### 5. 1 後かたづけ時の注意

### 5. 2 報告

## 第4章 付録

### 1. 用語集（単語登録用）

- 1. 1 国体に関する用語
- 1. 2 障害に関する用語

### 2. 教材

- 2. 1 この講習会の教材リスト
- 2. 2 市販されている自習用ソフト

### 3. パソコン購入ガイド

# 第1章

## かながわ・ゆめ大会に関する知識

1. 大会日程・種目・会場
2. ボランティアの全体概要
3. パソコン要約筆記ボランティアの実際

## 1) 1. 大会日程・種目・会場

### 1. 1 大会日程

平成10年11月 5日(木) 選手団到着  
6日(金) 全国代表者会議・練習日  
7日(土) 開会式・競技  
8日(日) 競技・閉会式・後夜祭  
9日(月) 県内観光  
10日(火) 選手団出発

### 1. 2 競技・会場(予定)

開会式・閉会式	横浜国際総合競技場
陸上競技	横浜国際総合競技場
水泳	横浜市室内水泳競技場(仮称)
アーチェリー	県立保土ヶ谷公園
卓球	川崎市とどろきアリーナ
車椅子バスケットボール	川崎市とどろきアリーナ
グランドソフトボール	県立保土ヶ谷公園
バレーボール	横浜市室内水泳競技場(仮称)

## 1) 2. ボランティアの全体概要

大会運営は多くのボランティアの参加を得て実施します。  
養成は、関係団体・ボランティアグループ・学校等の協力を得て行います。

### 2. 1大会コンパニオン

大会に参加する選手・役員の便宜をはかるため、大会コンパニオンを養成します。

#### ○活動内容

手話通訳、選手団の介助・誘導、表彰等の会場業務、参加者・協力者との交流

#### ○大会コンパニオンの種別と協力団体（想定）

種別	人数	ボランティア協力団体
選手団担当	378人	看護・福祉・教育専門（専修） 学校、短大、大学
競技担当	212人	
合計	590人	

### 2. 2専門ボランティア

大会に参加する障害者への情報提供を行う手話通訳・要約筆記ボランティア・パソコン要約筆記ボランティア、移動の際の介助等をおこなうための介助ボランティアを養成します。

#### ○専門的ボランティアの種別と協力団体（想定）

種別	人員	ボランティア協力団体
手話通訳ボランティア	250人	手話ボランティアサークル
要約筆記ボランティア（ノートタイプ）	90人	要約筆記ボランティアサークル
要約筆記ボランティア（OHP）	30人	要約筆記ボランティアサークル
要約筆記ボランティア（パソコン）	20人	パソコン要約筆記ボランティアサークル
介助ボランティア	110人	ボランティアセンター・企業従業員
合計	500人	

### 2. 3県民運動ボランティア（ゆめボランティア）

多くの県民参加を得て、大会の歓迎運動・環境美化運動・ふれあい広場・後夜祭・観光等をおこなうための県民運動ボランティア（ゆめボランティア）を養成します。

#### ○県民運動ボランティアの業務別配置（想定）

ボランティアリーダー	室内介助など	環境美化	ふれあい広場	後夜祭	応援ボランティア（ゆめサポーター）
300人	2,300人	1,100人	1,000人	500人	5000人
延べ5000人					5000人

のべ10000人

## 1) 3. パソコン要約筆記ボランティアの実際

<<注意！ 詳細未定のため、変更に注意してください。>>

今回のボランティアには、次の3種類があります。

- 1) 会場アナウンス
- 2) 開会式・閉会式の挨拶の字幕
- 3) 全国代表者会議・後夜祭会場での実況

### 3. 1 会場アナウンス

日時)	11月7日(土) 12時30分から19時30分 11月8日(日) 8時30分から14時(会場によって異なる)
場所)	横浜国際総合競技場、横浜市室内水泳競技場、川崎市等々力アリーナ 県立保土ヶ谷公園
必要人員)	4人/ヶ所 × 4ヶ所 = 16人(一日当たり)
内容)	紙で渡される次の競技の参加者を入力する。 場内放送を聞いて、その場で入力する。
必要技術)	ワープロ入力ができるれば可能

### 3. 2 開会式・閉会式の挨拶の字幕

日時)	11月7日(土) 開会式8時20分から12時 11月8日(日) 閉会式14時から17時
場所)	横浜国際総合競技場
必要人員)	2人(一日当たり) 2人(前ロール入力)
内容)	挨拶に合わせて事前に入力した文章をスクロールさせる。(当日) 事前に渡される挨拶の内容を前ロールとして入力
必要技能)	横浜国際競技場のオーロラビジョンシステムの操作知識(当日) ワープロ入力ができるれば可能。(前ロール準備)

### 3. 3 全国代表者会議・後夜祭会場での実況

日時と場所)	代表者会議 11月6日(金) 13時から15時 みなとみらい21地区中ホテル(横浜市西区)
	後夜祭 11月8日(日) 18時から21時 パシフィコ横浜展示ホール
必要人員)	代表者会議 3名 後夜祭 3名
内容)	発言をその場で入力する。
必要技能)	120字/分以上の入力速度 PC要約筆記の数回以上の経験

## 第2章

### パソコン要約筆記の基礎的な知識

1. ハードウェアに関して
2. ソフトウェアに関して
3. 入力・入力練習に関して
4. パソコン要約筆記のタイプ

## 2) 1 ハードウェアに関して

パソコンの機械的な部分の知っておいた方がよい基礎的な知識を解説します。これは、第3章で説明する実際の接続方法などの説明に出てくる用語を理解するために必要です。

### 2) 1. 1 パソコン本体

お店で売られているパソコンの種類にどのようなものがあるかを説明します。

パソコン要約筆記に使う事のできるパソコンの要件を説明します。

周辺装置と接続するコネクタの名称や機能を説明します。

### 2) 1. 2 接続する周辺機器

パソコン要約筆記で使用する周辺機器の機能と取り扱いの注意点を説明します。

### 2) 1. 3 機器の接続方法

実際の接続方法を説明します。

トラブルを防ぐ方法や起きた時の対処の仕方を説明します。

## 2) 1. 1パソコン本体

### 1. 1. 1 パソコン要約筆記に使用できるパソコンの要件

#### 1. 1. 1. 1 パソコンのタイプ

機能的にはデスクトップパソコンで行う事も可能です。しかし、20Kgもあつては、持ち運ぶ場合は実際的ではありません。ふつうは、2Kg前後のノートタイプのパソコンを使用します。1Kg以下のミニノートタイプでは、キーボードが小さくて高速入力に向かないものもあります。

<推奨> 2Kg前後（以下）のノートパソコンを勧めます。

#### 1. 1. 1. 2 自分のパソコンを持つべきか？

パソコンの入力は、ほとんど同じ様な操作でできますから、他の人のパソコンを借りてパソコン要約筆記をする事も可能です。しかし、120字/分以上の高速入力するためには、使い慣れたキーボード、ワープロ、辞書の環境が好ましいので、自分のノートパソコンを持ち、練習し、実際の情報保障でもそれを使う事を勧めます。

<推奨> 自分のパソコンは持つべき。

#### 1. 1. 1. 3 画面は、どんなのが良いか？

ノートパソコンの画面には、TFTタイプとDSTNタイプがあります。TFTは、DSTNに比べて5万円くらい高価になるようです。TFTは、コントラストが強く、横から見ても文字がはっきり見えるという特性があります。入力者の目の疲労もTFTの方が少ないようです。ノートテイクの様に隣に座って、パソコンの画面をのぞき込んで情報保障する場合は、TFTタイプの方が好ましいと思います。しかし、大抵のパソコン要約筆記は、数人でチームを組みテレビなどにパソコンの画面を映す方法をとりますし、DSTNでも横から見えない訳ではありません。

<推奨> どちらでも良いが、資金的に余裕があればTFTタイプを勧めます。

#### 1. 1. 1. 4 テレビやプロジェクターを使う場合

VGA端子、RGB端子、画面出力端子などと呼ばれている端子（接続口、コネクタ）が必要です。この端子は、ほとんどのパソコンに標準でついています。

<コメント> たいていのパソコンで問題ありません。

#### 1. 1. 1. 5 この講習会での推奨

普段練習している自分のノートパソコンでパソコン要約筆記できるのがベストです。パソコン自体は、たいていの物を使う事ができます。

## 2) 1. 1. 2 実際のパソコンの種類

### 1. 1. 2. 1 大きさで分類

パソコンを大きさで分類すると3種類あります。

- 1) デスクトップ・タイプ (机の上に置きます)
- 2) ノートブック・タイプ (持ち運ぶ事ができます。2Kg前後です。)
- 3) ミニノートブック・タイプ (小さすぎて外付けのキーボードが無いとタッチタイプに向きです。)

<推奨>

ノートブック・タイプを勧めます。

### 1. 1. 2. 2 基本ソフト (OS) で分類

基本ソフトが同じであれば、異なるメーカーのパソコンでも同じワープロソフトなどを使う事ができます。基本ソフト (OS) で分類すると2種類あります。

- 1) WINDOWS 95 (市販されている大抵のパソコンはこれです。)
- 2) マックOS (マッキントッシュ用のOSです。)

<コメント>

この講習会では、WINDOWS 95を基本として教材を準備しています。

### 1. 1. 2. 3 ハードの規格で分類

ハードの規格が同じであれば、異なるメーカーのキーボードなども接続できます。パソコン要約筆記で気にしなくてはいけないのは、スキャンコンバーターなどを接続するコネクタの形状がそれぞれの規格によって異なっている事です。ハードの規格で分類すると3種類あります。

- 1) DOS/V規格 (世界標準の日本語規格です。)
- 2) NECのPC9800シリーズの規格 (少し前までは、日本の標準規格でした)
- 3) マッキントッシュ (アップル社の規格です。)

<コメント>

どの規格でも問題ありませんが、PC98シリーズの規格とマッキントッシュの場合は、コネクタが準備されているか事前に確認するかケーブルを持参したほうが良いと思います。

### 1. 1. 2. 4 メーカーで分類

ノートブックパソコンについて、主要メーカーの代表機種をあげます。

メーカー名	代表機種
アキア	Tornado
アップルコンピューター	Macintosh PowerBook
NEC	98NOTE Aile
キャノン販売	INNOVA NOTE
コンパック	Presario
シャープ	メビウスノート
セイコーエプソン	PROSPERT NOTE
ソーテック	WinBook Quattro/V
デルコンピューター	Latitude
東芝	DynaBook
日本IBM	ThinkPad
日本ゲートウェイ	Gateway Solo
日本デジタルイクイップメント	Digital HiNote
日立製作所	FLORA
富士通	FMV-BIBLO

注意) これは98年1月の情報です。パソコンは機種変更の頻度が速いので最新の情報は雑誌や店頭で確認してください。第4章 (付録) を参照してください。

### 1. 1. 2. 5 分類のまとめ

分類をまとめると次のようになります。(メーカー名についてはノートブックのみ記述)

大きさの分類	基本ソフトの分類	ハードの規格の分類	メーカー
デスクトップ・タイプ	WINDOWS 95	DOS/V規格	省略
		NEC PC9800シリーズ規格	省略
	マックOS	マッキントッシュ規格	省略
ノートブック・タイプ	WINDOWS 95	DOS/V規格	アキア、コンパクト、シャープ、セイコーエプソン、ソーテック、デルコンピューター、東芝、日本IBM、日本ゲートウェイ、日本DEC、日立製作所、富士通、NEC
		NEC PC9800シリーズ規格	NEC
	マックOS	マッキントッシュ規格	アップルコンピュータ
ミニノートブック・タイプ	WINDOWS 95	DOS/V規格	省略
	その他		省略

NECは、DOS/V規格とPC9800シリーズ規格の両方のパソコンを作っています。

#### <推奨>

ノートブックのWINDOWS 95を勧めます。

#### <参考>

最近、「PC98規格」という言葉を聞きます。これは、インテル、マイクロソフトが提唱するPC95規格、PC97規格に続く新規格で、それぞれの会社の製品であるPentiumチップとWindowsが載せやすいハードウェア仕様の規格になっています。数字は西暦の末尾2桁から取っています。

これに対して「PC9800シリーズ規格」とは、NECが考えた日本独自のパソコンの規格です。数字は、NECが昔発売したPC9801というパソコンの型番から来ています。日本のパソコンユーザーは、長い間、NECのPC9800シリーズ規格のパソコンを「PC98」と呼んで呼んで来ました。

ところが、NECは、最近「PC98規格」のPC98-NXシリーズというパソコンを出しました。これは混乱するシリーズ名ですので、注意が必要です。

文中の「DOS/V規格」は、「PC95規格」に近い規格ですが、「PC97規格」や「PC98規格」になるとコネクターなども違ってきます。今後は、「PC98規格」が主流になると考えられます。

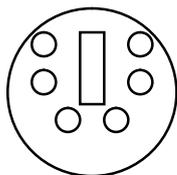
しかし、パソコン要約筆記をする場合は、このような細かい話しを気にする必要はありません。Windowsが動いていて、スキャンコンバータに接続するケーブルを持っているれば問題無いと考えて、このハンドブックでは、「DOS/V」=「世界標準規格」という単純化をして説明しています。

## 2) 1. 1. 3 パソコンのコネクタ (入力端子) の呼称・機能

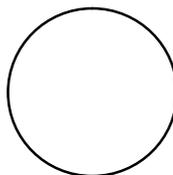
### 1. 1. 3. 1 マウスコネクタ

ノートパソコンは、キーボードの手前のパッドなどでマウスカーソルを操作するのが普通です。しかし、パソコン要約筆記をしている時に、パッドに触ってしまい入力ができなくなるなどのトラブルが起こる事があります。このため、パッドなどの機能を止めて外付けのマウスで操作します。

DOS/V機のコネクタの形状



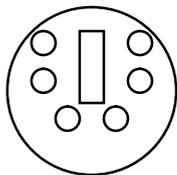
PC9800シリーズのコネクタ形状



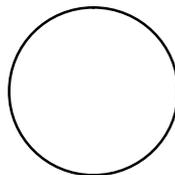
### 1. 1. 3. 2 キーボードコネクタ

パソコン要約筆記では、高速なキー入力が必要になるので、ノートパソコンにデスクトップ用のキーボードを接続する人もいます。キーボードコネクタとマウスコネクタは形状が同じですが、マウスとキーボードのマークが書いてあります。

DOS/V機のコネクタ形状



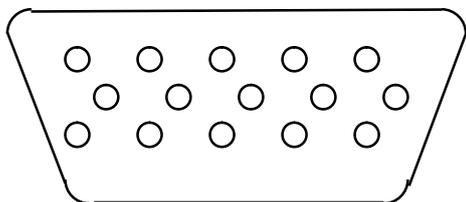
PC9800シリーズのコネクタ形状



### 1. 1. 3. 3 VGA (RGB) 出力コネクタ

パソコンの画面をテレビやプロジェクターに表示する時に、スキャンコンバーターをこのコネクタに接続します。

DOS/V機のコネクタ形状



PC9800シリーズのコネクタ形状

### 1. 1. 3. 4 その他のコネクタ

パソコンには、これ以外に、シリアルポート (モデムコネクタ)、パラレルポート (プリンタコネクタ)、マイクコネクタ、スピーカーコネクタなどがありますが、パソコン要約筆記ではあまり使用しません。

## 2) 1. 1. 4 キーボードの種類

日本語を入力するキーボードにはいくつかの種類があります。基本的なパソコンのキーボードにはどのキーボードにもローマ字入力モードがあり、アルファベットの配置は同じですが、記号や変換キー、英数/かなモード変換キー、シフトなどは若干位置が異なっているので別の種類のキーボードを使用する際は注意が必要です。また、かな入力モードは、J I Sかな配列、親指シフト配列などの配列パターンがあり J I Sかな入力者は親指シフト配列のキーボードは使用できません。(逆も同様)他の人のパソコンを使用する際は配列の確認が必要です。

以下に代表的なキーボードの配列図を示します。(ただし、Fキー、カーソルキー、テンキー等は除く。)

### J I S キーボード

半角/ 全角	! ぬ	" ふ	# あ	\$ う	% え	& お	' や	( ゆ	) よ	~ を	= へ	^- 々	ー	Back Space
Tab	Q た	W て	E い	R す	T か	Y ん	U な	I に	O ら	P 『	` ¢	{ 「	Enter	
Caps Lock 英数	A ち	S と	D し	F は	G き	H く	J ま	K の	L り	+ 』	* ケ	} 」	]	
Shift	Z っ	X さ	C そ	V ひ	B こ	N み	M も	<、	>。	?・	_	Shift		
Ctrl	Alt	無変換					前候補 変換	カタカナ ひらがな	Alt	Ctrl				

### J I S Windows対応 キーボード

半角/ 全角	! ぬ	" ふ	# あ	\$ う	% え	& お	' や	( ゆ	) よ	~ を	= へ	^- 々	ー	Back Space
Tab	Q た	W て	E い	R す	T か	Y ん	U な	I に	O ら	P 『	` ¢	{ 「	Enter	
Caps Lock 英数	A ち	S と	D し	F は	G き	H く	J ま	K の	L り	+ 』	* ケ	} 」	]	
Shift	Z っ	X さ	C そ	V ひ	B こ	N み	M も	<、	>。	?・	_	Shift		
Ctrl	田	Alt	無変換				前候補 変換	カタカナ ひらがな	Alt	田	目	Ctrl		

田：Windows キー

目：アプリケーションキー

PC-9800シリーズ キーボード

ESC	! 1 ㄨ	" 2 フ	# 3 ア	\$ 4 ウ	% 5 エ	& 6 オ	' 7 ヤ	( 8 ュ	) 9 ヨ	~ 0 ワ	= - ホ	` ^ へ	¥ -	BS
TAB	Q タ	W テ	E イ	R ス	T カ	Y ン	U ナ	I ニ	O ラ	P セ	~ @ `	{ [ °	←	
CTRL	CAPS	A チ	S ト	D シ	F ハ	G キ	H ク	J マ	K ノ	L リ	+ ; レ	* : ケ	} ] ム	
SHIFT		Z ツ	X サ	C ソ	V ヒ	B コ	N ミ	M モ	< , ネ	> . ル	? / メ	_ 口	SHIFT	
カナ		GRPH		NFRE						XFRE				

PC9800 シリーズ Windows対応 キーボード

ESC	! 1 ㄨ	" 2 フ	# 3 ア	\$ 4 ウ	% 5 エ	& 6 オ	' 7 ヤ	( 8 ュ	) 9 ヨ	0 ワ	= - ホ	` ^ へ	¥ -	BS
TAB	Q タ	W テ	E イ	R ス	T カ	Y ン	U ナ	I ニ	O ラ	P セ	~ @ `	{ [ °	←	
CTRL	CAPS	A チ	S ト	D シ	F ハ	G キ	H ク	J マ	K ノ	L リ	+ ; レ	* : ケ	} ] ム	
SHIFT		Z ツ	X サ	C ソ	V ヒ	B コ	N ミ	M モ	< , ネ	> . ル	? / メ	_ 口	SHIFT	
カナ		田	GRPH		NFRE						XFRE	田	目	

田 : Windows キー      目 : アプリケーションキー

親指シフト キーボード

半角/ 全角	! ? 1	" 2	# ~ 3	\$ 「 4	% 」 5	& [ 6	' ] 7	(( 8	) ) 9	@ 『 0	= 『 』 - -	— ¥ ^	¥	} ]
Tab	Q あ 。	W え か	E り た	R や こ	T れ さ	Y よ ら	U に ち	I る く	O ま つ	P え 、	* - : 、	{ ° [ `	Return	
Caps Lock 英数	A を う	S あ し	D な て	F ゆ け	G も せ	H み は	J お と	K の き	L よ い	+ つ ; ん	後退	取消		
Shift	Z う .	X - ひ	C ろ す	V や ふ	B い へ	N ぬ め	M ゆ そ	< む 、ね	> わ 、ほ	? お / .	_ ` " '	Shift		
Ctrl	Alt		親指左		親指右		空白	カタカナ ひらがな		Alt	Ctrl			
				無変換	変換									

## 2) 1. 1. 5 マウス・ポインティングデバイス

マウスはポインティングデバイス的一种で、どのパソコンのOSにもウインドウ環境が取り入れられた現在、パソコンの操作にはキーボードとともになくてはならないものとなりました。名前の由来は、英語の「マウス(ねずみ)」(ねずみに形が似ているため)です。マウス(ポインティングデバイス)でできることとは、

- ① パソコン画面で位置を知らせる。(カーソルの移動など)
- ② キーボードの実行キーの代わり。
- ③ ウインドウ画面でメニューを開く。

などがあります。

マウスには底にボール、上には2つのボタンがあり、マウスを動かすことでボールが位置を知らせ上記①の機能を実現し、ボタンを押すことで②や③の機能を実現します。右ボタンを1回押すことを右クリック、2回続けて押すことをダブルクリックといいます。ソフトウェアによってはクリックの仕方ではいろいろなことができるため、PC要約筆記で使用するソフトウェアでの基本的なマウスの使い方を知っておく必要があります。また、PC要約筆記は場所がいつも同じではありません。机がすべりやすかったり、逆に凹凸があるなどするとマウスがうまく動かない場合もありますのでマウスパッドは必ず用意しましょう。

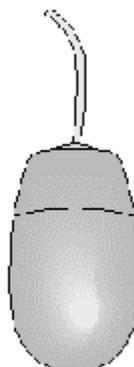
マウスの種類は使用するパソコンによって違いますが、ノートパソコンではボタンの数によりWindows系の2ボタンマウス、Macintosh系の1ボタンマウスがあります。また、Windows系ではパソコン側の接続先により、マウスポートに接続するPS/2マウス、シリアルポート(RS232Cポート)に接続するシリアルマウスがあります。PC要約筆記の場合、シリアルポートは表示装置(ULACS等)に接続したり、パソコン同士で接続したりする機会があります。そのためシリアルマウスが使えない場合もあります。

### マウスの種類

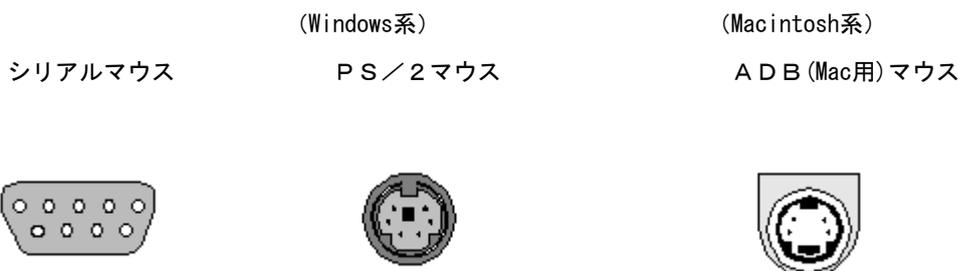
2ボタンマウス



1ボタンマウス



## コネクタの種類



内蔵ポインティングデバイスは最近のノートパソコンには必ず付いています。パソコンはOSの発達でウィンドウ操作が必須になったことはマウスの説明でも述べましたが、マウスを付けて操作するデスクトップ型のパソコンに比べ、持ち運びを考慮したノートパソコンにはマウスも持ち運ばなくても良いという観点から、キーボード周辺にマウスと同等の機能を持つ装置がポインティングデバイスとして内蔵されています。

PC要約筆記ではノートパソコンを主に使用するため、

1. 自分のパソコン以外を使用することもあるのでどのような種類のポインティングデバイスがあるか知っていること。
2. 文字入力中に誤って触ってしまって別のウィンドウにポイントされてしまったり、入力位置がずれてしまったりしないよう注意すること。

(また、そうなってしまった場合の対処方法をわかっていること。)

といった注意が必要です。

また、2. の対策として、マウスを装着してポインティングを使わない(使用できないように設定する。

→第3章1. 2. 6を参照。) ことをお勧めします。入力中はマウスをキーボードから離しておけば安心です。

この内蔵されたポインティングデバイスはメーカーによっていくつか種類があり、形も呼び方もいろいろなものがあります。以下にその一例を示します。

### (1) パッドタイプ



～代表例～

スライドパッド (NEC)  
グライドポイント (シャープ)  
フラットポイント (富士通)  
トラックパッド (アップル)  
タッチパッド (コンパック)

### (2) スティックタイプ



～代表例～

トラックポイント (IBM)  
クイックポイント (富士通)  
イージーポイント (コンパック)  
アキュポイント (東芝)

(3) 大ボタンタイプ



～代表例～

ドームポイント (富士通)

(4) 小ボタンタイプ



～代表例～

リップポイント (東芝)

クイックポイント2 (富士通)

(5) ボールタイプ



～代表例～

トラックボール (松下)

トラックボール (アップル)

トラックボール (コンパック)

## 2) 1. 2 接続する周辺機器

### 1. 2. 1 スキャンコンバータ

スキャンコンバータは、パソコンの画像信号をビデオ信号に変換する機械です。つまり、これを接続するとパソコンの画面をテレビやプロジェクタに映す事ができます。

スキャンコンバータを利用する時は、表示できる画面解像度に注意する必要があります。このごろのパソコンは、800×600以上の画面解像度を持っていますが、スキャンコンバータは、通常640×480程度の画面解像度しか表示できません。最新型では、800×600の解像度を表示できるものもありますが、テレビに表示する場合、見やすさを考え、パソコンの画面解像度を640×480程度に落として接続します。

<参考>

最近、ビデオ出力端子を持つノートパソコンが発売されています。その様な機種では、スキャンコンバータ無しで直接テレビに画面を表示する事ができます。

### 1. 2. 2 ディスプレイ切り替え器

パソコンとディスプレイ（スキャンコンバータ）の接続を切り替える機械です。

2人で交代で入力する場合、2台のパソコンを1台のスキャンコンバータにディスプレイ切り替え器で接続します。この様にすると、打ち込んでいる側のパソコンの画面のみをテレビ（プロジェクタ）に表示する事ができ、もう一人は休息したりパソコンの設定を変更することができます。

### 1. 2. 3 プロジェクター

プロジェクターは、OHPの様な大型のスクリーンにパソコンの画面を投影できる機械です。小さいもので30インチくらいから、大きなものになると300インチ程度のものもあります。パソコン要約筆記の場合は、必ず文字を表示する機材が必要となります。大勢の人に情報保障する上で、大きな画面は魅力的なものです。

プロジェクターは、テレビと同じ様にスキャンコンバーターを介してパソコンに接続しますが、直接VGA端子を接続できるものもあります。この場合は、スキャンコンバータは必要ありません。

### 1. 2. 4 テレビ（モニター）

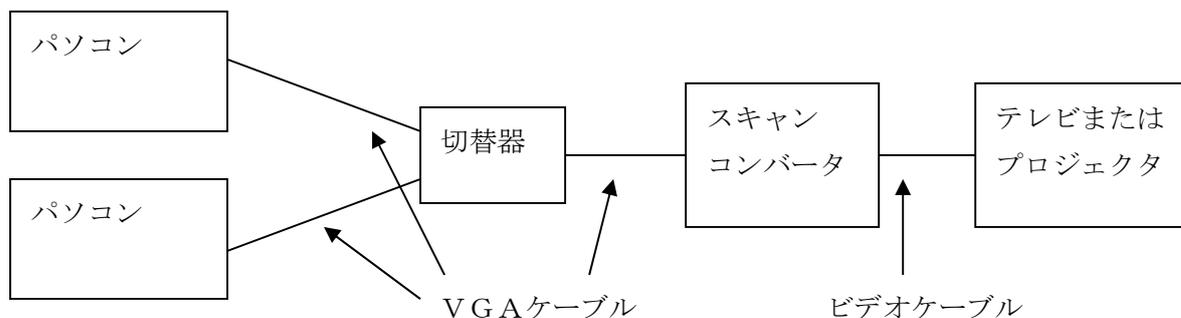
家庭用のテレビです。普通のテレビではパソコンを直接接続することはできませんが、スキャンコンバータを介して、VGA信号をビデオ信号に変換することでパソコンの画面をテレビに表示することができます。

### 1. 2. 5 ULACS

Ultra Local Area Chat System の略です。本来は、聴覚障害者のパソコンを使った会議のために設計されたものですが、複数人による入力可能な利点から情報保障での利用が多くなっている器材です。

## 2) 1. 3 周辺機器の接続方法

### 1. 3. 1 接続図



これは、2台のパソコンを使用する場合の基本的な接続です。切り替え器には、4台や6台のパソコンを接続できるものもあります。

スキャンコンバータは、パソコンの画面をビデオ信号に変換してテレビに表示します。どのパソコンの画面を表示するかを切り替え器で選択します。同時には一台のパソコンの画面しか表示できません。

### 1. 3. 2 設定

購入時、ほとんどのノートパソコンはVGA端子から画像信号が出力される設定にはなっていないので設定の変更が必要です。(第1章2. 3. 2、第2章1. 2. 3を参照)

スキャンコンバータと接続するために、画面解像度を640×480にする必要があります。(第1章2. 3. 1、第2章1. 2. 4参照)

テレビでは細かい文字がにじんでしまうので文字の大きさやフォントを変更する必要があります。(第1章2. 1. 2、第2章1. 2. 9参照)

### 1. 3. 3 トラブルを防ぐ接続方法

パソコン要約筆記では多くの器材がそれぞれ他の器材と接続されて使用されます。電源ケーブル、接続用のケーブル、および外部マウス、外部キーボードなどが混み合って配置されます。

足元には何本ものケーブルが溜まることとなります。不用意な動作でケーブルを蹴飛ばしてしまったり、抜いてしまったりしないよう、まとめておくほうがよいでしょう。ガムテープや、マスキングテープを利用してどこに接続されているか、どういう種類のケーブルかをわかりやすくしておくことでトラブルを防ぐことができます。

### 1. 3. 4 トラブルが起きたときの対応

パソコン要約筆記で一番怖いのは電源が切れてしまうことです。突然、テレビやプロジェクタの画面が消えてしまった場合、まずトラブルが発生したことを伝える必要があります。次に、手書きや手話などで可能な情報保証の継続と電源の復旧に努力します。停電の場合、パソコンはバッテリーで作動していても、スキャンコンバータやテレビが消えてしまうため、その様なものを利用したパソコン要約筆記を継続することはできません。

もし、複数の機材を組み合わせた中での 1 台にトラブルが発生したならば、それを利用しないで継続する方法を考えます。例えば、2 台のパソコンを入力に使用していて片方が動作しなくなった場合は、使えるほうで活動を継続します。その間にバックアップ機器があれば、それと入れ替えます。大きなイベントに取り組むような場合には、できるだけ機器の予備を用意することを推奨します。また、当日になって故障が判明することの無い様、リハーサルなどで充分機器類の動作チェックをすることが必要です。

#### <トラブル対応の基本>

ケーブルがしっかり接続されている事を確認します。

全部の機器に電源が入っている事を確認します。

ケーブルや機器を別のものと入れ換えてみる。

## 2) 2. ソフトウェアに関して

パソコン要約筆記で利用するソフトウェアについて基礎的な知識を解説します。

### 2. 1 ワープロソフト

パソコン要約筆記で利用できるワープロソフトの要件を説明します。

変更が必要な設定について説明します。

ワープロソフトとかな漢字変換ソフトの関係について説明します。

### 2. 2 かな漢字変換ソフト

かな漢字変換ソフトは、通常はワープロの一部と見なされていますが、標準以外の組み合わせで使用することも可能です。

パソコン要約筆記で重要な単語登録とキー・カスタマイズについて説明します。

### 2. 3 システムの設定

ワープロ（かな漢字変換ソフト）以外で設定が必要な、画面の解像度やVGA出力の切り替えなどを説明します。

## 2) 2. 1 ワープロソフト

### 2. 1. 1 パソコン要約筆記に必要なワープロの要件

パソコン要約筆記では、36ポイントのMSゴシック体を使います。一画面に表示される文字数は、11桁×6行程度です。入力画面をこの様に設定できる必要があります。また、パソコンの画面をそのままテレビなどに写すため、余分なツールバーなど消すことができたほうが良いと思います。

<コメント>

WINDOWS 95のワープロであれば、この要件は満たしています。

### 2. 1. 2 文字の大きさ・フォント

フォントとは、コンピュータに使われる書体・文字のデザインのことです。デザインによって明朝やゴシック、形を定義する方式によりドットフォント、アウトラインフォント、ベクトルフォント、文字を構成するドットの数によって16ドットフォント、24ドットフォントなどの区別があります。

「アスキーパソコン用語ハンドブック(株式会社アスキー)」より引用

文字の大きさ(サイズ)は、文書作成においての役割は見やすくする、目立つような効果をつけるなどがあります。「全国身体障害者スポーツ大会」におきましては、大きく、かつ、くっきりと表示されることが必要です。

<推奨>

MSゴシックの36ポイントを使用します。

### 2. 1. 3 ワープロとかな漢字変換ソフトの種類

ワープロには標準でかな漢字変換ソフトがついています。そのまま使うこともできますが、別の組み合わせも可能です。

ワープロソフト	標準付属のかな漢字変換ソフト
MS-WORD	MSIME
一太郎	ATOK11
OASYS WIN	OAK

## 2) 2. 2 かな漢字変換ソフト

### 2. 2. 1 かな漢字変換ソフトの要件

単語登録できる量が多い事が望ましいと思います。変換や無変換などの操作キーをカスタマイズ（任意に設定する）できた方が良いと思います。パソコン要約筆記では、連文節変換などを使用しませんから、かな漢字変換の「かしこさ」はあまり重要ではありません。目的とする漢字をすばやく出すためには、かな漢字変換ソフトに慣れているという事が一番大事な事です。

### 2. 2. 2 単語登録

よく使う言葉・長い入力が必要とする文字列を短縮入力することによってキーボードを打つ回数を少なくし且つ正確に表示させるために単語登録をします。（第3章1. 2. 10参照）

この講習会では、パソコン要約筆記でよく使う単語の短縮形を決めています。（第4章付録1. 用語集を参照）

### 2. 2. 3 キーカスタマイズ

ひらがな変換やカタカナ変換などの操作が、ファンクションキーに標準で割り当てられているかな漢字変換ソフトがあります。パソコン要約筆記では、ホームポジションから手をはなさずに操作できるように、この様な機能を他のキーに割り当てます。（第3章1. 2. 11参照）

MSIMEの標準のファンクションキーの機能

F 1	F 6	F 7	F 8	F 9
ヘルプ	ひらがな変換	カタカナ変換	半角英・数・カタ	英字(3種)変換

## 2) 2. 3 システム設定

### 2. 3. 1 画面の設定

情報保証中に画面が消えない様にスクリーンセーバーを停止します。(第3章1. 2. 5参照) 通常は、キー入力しているのでスクリーンセーバが作動することはありませんが、「10分間休憩します。」などという表示を出して放置する場合に作動するかもしれません。スキャンコンバータと接続するために、画面の大きさを640×480にします。(第3章1. 2. 4参照)

### 2. 3. 2 V G A出力の切り替え

画面を液晶画面とV G A端子の両方に出力する様に設定します。(第3章1. 2. 3参照) パソコンの機種によっては、画面の解像度を640×480にしないと設定できないものもあります。

### 2. 3. 3 省電力設定

省電力設定を無効にします。(第3章1. 2. 8参照)

省電力設定とは、一定時間キー入力がないとディスプレイを消したり、ハードディスクを止めたりするものです。通常は、キー入力しているので省電力設定が作動することはありませんが、「10分間休憩します。」などという表示を出して放置する場合に作動するかもしれません。

### 2. 3. 4 スタートアップ (常駐ソフト)

パソコンの電源を入れると自動的に作動するソフトがあります。「ちゅうちゅうマウス」や「ランチャソフト」などのように意図しない時に画面に現れる可能性のあるものは停止しておきます。(第3章1. 2. 7参照)

### 2. 3. 5 パッドの無効化

パッドがキーボードの前にあるパソコンでは、入力中に触ってマウスカーソルが意図しない所に移動して支障のある動作をすることがあります。このため、パッドを無効にして外付けのマウスを利用します。(第3章1. 2. 6)

## 2) 3入力、入力練習に関して

パソコン要約筆記の入力や練習の方法を説明します。

### 2) 3. 1 高速入力の方法

パソコン要約筆記では、かな漢字変換後で毎分120字くらいの入力速度が必要とされています。これは、ワープロ検定の1級よりも速い入力速度です。このような高速の入力を行うための基礎的な知識について説明します。

### 2) 3. 2 要約の方法

パソコン要約筆記を行っている人たちの入力速度はかな漢字変換後で毎分150字くらいとされています。しかし、はなし言葉の速度は、非常にゆっくりした場合でも毎分200字を越えます。NHKのアナウサーがニュースを読み上げる速度は毎分300から400文字とされています。このため、パソコン要約筆記では、聞いた言葉を要約する必要があります。要約のための基礎的な知識を説明します。

### 2) 3. 3 読みやすい入力の方法

「読みやすい」ということについては、いろいろな意見があります。そのため、一般に言われている、見易さや分かり易さを中心に解説します。

### 2) 3. 4 練習の方法

高速入力や要約の練習方法について具体的に説明します。

いろいろなパソコン要約筆記に必要な入力速度について説明します。

## 2) 3. 1 高速入力の方法

### 3. 1. 1 入力速度をあげる方法

まずタッチタイプをマスターする必要があります。次にミスタッチを少なくすることが重要です。この2つでパソコン要約筆記に必要といわれている毎分120文字は充分入力可能です。

さらに入力速度を上げるためには、ミスした場合短時間で修正する方法を研究したり変換の方法に工夫するなどが必要です。単語登録して見た目の入力速度を上げることも重要です。ローマ字入力から効率の良い親指シフト入力に変更するのも効果があります。

### 3. 1. 2 タッチタイプ

タッチタイプは、完全にマスターする必要があります。単に「見ないで入力できる」のではなく、「意識せずに指が動く」ようになる必要があります。高速入力ができる人たちは、キーを一つずつ意識して打っていません。頭の中に「こんにちは」という言葉を思い浮かべると、ひとまとまりの指の動きとして「こんにちは」とキーを押します。これは、私たちが「こんにちは」と発音するとき、「こ・ん・に・ち・は」と一言ずつ意識して発音しているのではなく、一つのまとまりとして発音しているのと同じことです。

意識せずに指が動くようになれば、頭は話しを要約するほうに使うことができます。

### 3. 1. 3 ローマ字入力、かな入力、親指シフト

まだタッチタイプが完全にできない人は、入力のキー配列を変更する方が長い目で見ると早道かもしれません。いくつかの実験が行われています。

日本能率協会が行った実験です。同じオアシスで、キーボードとして親指シフト、かな、ローマ字の3つをワープロ未経験者の20才～30才の女性10人を選んで練習時間と入力速度の上達の間関係を調べました。

1分あたりの入力文字数

	10時間後	20時間後	30時間後	40時間後	比率
親指シフト	33	50	62	76	143%
かな入力	28	42	52	65	123%
ローマ字入力	24	32	42	53	100%

ローマ字入力は、最初の2～3時間までは覚える文字数が少ないこともあって他の入力方式に比べて入力速度は速いのですが、その後は向上しなかったそうです。

また、10代から50代までのキーボード経験の無い男女18人の指を動かす時間とキーを押す時間から、タッチタイプが完全にできると仮定して、各キーボードの入力速度を計算した研究もあります。天声人語1日分771字を入力するとした場合です。

	正味所要時間(分)	分当たりの入力速度	比率
親指シフト	6.04	127.6	168%
かな入力	7.81	98.7	131%
ローマ字入力	10.20	75.6	100%

この結果の比率をそのまま適用すれば、ローマ字入力で1分間に120文字入力できることは、かな入力の147文字～157文字、親指シフトの171文字～202文字入力に相当することになります。もちろんその様なことはありませんが、ローマ字入力がかかなり効率の悪い入力方法であることは確かです。

<推奨>

タッチタイプをこれから練習しようと思っている人は、かな入力か親指シフトにチャレンジしましょう。

親指シフトはキーボードが特殊になるため、仕事などでいろいろなパソコンを使う場合は、かな入力が良いと思います。

### 3. 1. 4 ホームポジション、姿勢、目の高さ

パソコン要約筆記は、2～3名でチームを組み10分交代で2時間から3時間くらいの入力を行うのがふつうです。後半になると疲労から入力速度が落ちたり、ミスが多くなるようです。可能な限り疲労の少ない姿勢で入力するようにします。

キーボードを乗せた机の高さが、床から75～80センチ程度が好ましいとされています。イスに座り、背中を伸ばし、腕を自然にキーボードの上に乗せ、腕の肘の角度が90度以上になるようにイスの高さを調整します。目とディスプレイとの距離は約50センチ程度離します。視線は約10～30度ほど下向きにすると良いと言われています。

### 3. 1. 5 単語登録を使う

よく使う単語を短縮形で登録しておけば、見た目の入力速度を上げることができます。

(第4章付録1参照)

## 2) 3. 2 要約の方法

### 3. 2. 1 全文入力と要約入力

パソコン要約筆記では、全文入力が可能な場合があります。発言者が情報保証を意識してゆっくり話す場合、1分間に150文字くらいの入力速度で全文入力が可能のようです。また、会議などで発言者が、正確に発言内容を伝えたいために、入力を待ってから次ぎを話す場合があります。しかし、たいていの場合は、入力が間に合わないために要約が必要となります。

OHPを用いた手書きの要約筆記は長い歴史を持っていますが、まだまだ要約の方法など改良発展の途中と聞いています。パソコン要約筆記は始まったばかりで、要約の方法は各人の経験的な断片的ノウハウがあるに過ぎません。今後の検討改良が必要な分野です。

### 3. 2. 2 簡略化、省略

入力が間に合わない場合、次のような簡略化、省略が行われます。

語尾の簡略化、「でございます」などを「です」などにする。

間投詞「あー」などを省略する。

同じことの繰り返しを省略する。

複数の事例があがった時、「・・・など」と一つにする。

同じ人、物、ことについて継続して話している時は、それについては省略する。

結論・結果のみにして、途中の説明を省略する。

など

### 3. 2. 3 ニュアンスの伝達

手書きの要約筆記に比べて情報量を多くできる分を、語尾などのニュアンスの伝達に振り向け、できるだけ省略しない方がよいという考えもあります。

「私はそうは思わなかったのです・・・。」などの「・・・」の部分など。

### 3. 2. 4 要約と入力の分担

要約は、それ単独で行っても非常に難しい作業です。パソコン要約筆記では、パソコンの高速入力と同時にそれを行う必要があります。このため、要約と入力を分担して2人で行うことがあります。一人が聞き取りと要約を行い、もう一人はそれを聞いて入力に専念します。聞き取りと要約を行う人が、手書きの要約筆記の経験者の場合、手書き速度の毎分80文字程度の入力速度で実用レベルのパソコン要約筆記が可能となります。

## 2) 3. 3 読みやすい入力の方法

### 3. 3. 1 読みやすさのための方法

いろいろな意見があります。判り易く、見易い文章が良いというのは共通していますが、気付きにくい意見に次の様なものがあります。

高速入力される文章を長時間読むのは苦痛という意見があります。手書きの毎分80文字程度がちょうど良いという意見があるということは、パソコン要約筆記者として認識する必要があります。この様な方に情報保証する場合のパソコン要約筆記のメリットは、綺麗な字体です。入力速度を落とし、的確な要約に努力すべきと思います。

情報量よりも即時性が重要という意見があります。難聴の方で、会話も聞きながら画面を見る場合、会話と入力に時差が生じると理解が混乱するという理由からです。この様な方に情報保証する場合は、極端に言えばキーワードだけでもリアルタイム入力をすべきでしょう。

もちろん、全文入力を望まれる方もいます。高速入力に努力すべきと思います。

「読みやすい方法」とは、読む方が望む入力方法です。それは画一的な方法ではなく、その時々、入力者が敏感に感じ取って対応する必要があります。しかし、会議などで大勢の方を対象とする場合は、平均的な方法がよいと思います。

### 3. 3. 2 変換した方がよい場合、そうでない場合

日本語は、適当に漢字が混じった方が読みやすくなります。

しかし、変換キーを押せば漢字になるので、つつい普段使わない漢字にしてしまい読みにくくしがちです。

例) 凡そ (およそ)、遡る (さかのぼる)、乍 (ながら)

繋ぐ (つなぐ)、纏める (まとめる)、遡る (さかのぼる)

大場晴美さんの [入力の方法] 高速入力への道より

特殊な例として、小学生を対象としたパソコン要約筆記の場合は、ほとんどをひらがなで入力した方がよいと思います。この場合は、分かち書きに注意する必要があります。

### 3. 3. 3文字の字体（フォント）と大きさ

明朝体の様に先が細くなっている字体は、テレビに映すと見にくくなります。このため、ゴシック体が使われます。複数のパソコンで入力する場合、それぞれの字体が異なると切り替えた時に違和感があるので、同じ字体にした方がよいという理由から、W I N D O W Sに標準でついているMS ゴシックが使われます。

文字の大きさは、大きい方が見やすいのですが、一度に表示できる文字数がある程度あった方が読みやすいということから、11桁6行くらいにします。（OHPを使った手書きの要約筆記でも、同じくらいの桁行です。）640×480の解像度の画面では、36ポイントにするとこの桁行になります。

<推奨>

MS ゴシックのフォントで、11桁6行となる様に36ポイントを使います。

## 2) 3. 4練習の方法

練習の方法は、未だ試行錯誤の状態です。いろいろと試して、自分にあった方法を見つけてください。

### 3. 4. 1高速入力の実習

#### 3. 4. 1. 1タッチタイプの実習

##### 3. 4. 1. 1. 1キー入力を速くする

いずれにしても、単一のキーを間違えずに素早く押すことができるのは基本的な技能になります。これは、キーの位置を覚えるということだけでなく、ふつうの生活ではあまり使わない小指などの筋力を鍛えることも含みます。

<練習方法>

練習用のソフトがあります。全てのキーを0.8秒以下で押すことができる様にします。聞いて指の筋肉が反応するまでに0.5秒程度かかると言われていますので、連続して入力する場合は、これができれば1分間に120文字以上の入力が可能です。

##### 3. 4. 1. 1. 2単語の入力を速くする

高速入力できる人は、キーではなく単語や文節を一つの固まりとして入力しています。この様な入力ができるようになるには、同じ単語や文節を繰り返し入力する必要があります。

<練習方法>

無駄の様ですが、同じ文章を高速に入力できる様に何度も入力します。できるようになったら別の文章を練習します。これを何度も繰り返していると、ある時から初めての単語や文節でも高速に入力できるようになります。不思議ですが、これは事実です。

##### 3. 4. 1. 1. 3ミスをおくす

ある程度タッチタイプができる人なら、ミスタッチが多いか少ないかが入力速度に一番影響します。ミスタッチをおくすためには、自分のミスの傾向を知る必要があります。

1. 他のキーを押してしまう。
2. 抜かしてしまう。
3. 余分に打ってしまう。
4. シフトの押しそこない。
5. 英字モード、かなモードなどのモードの切り替えミス
6. 現代かな遣いの間違い（ず、づとか）

<練習方法>

ミスタッチしても、そのまま入力して自分の傾向を知る。

<対策>

ミスするよりはキーボードを見た方が良いので、見て入力する様にする。

大場晴美さんの [入力の工夫] 高速入力への道より

3. 4. 1. 1. 4ミスした場合の対応

ミスのない人間はいません。熟練した入力者でもけっこうミスタッチが多い人もいます。それでも、入力が速いのは、ミスの処理が素早く、すぐつぎの入力に移る事ができるからです。

最短の修正方法

<OAKの場合>

変換キーを押す前は、[後退]、押した後なら [取消] が原則。

その後、読みを直したら [タブ] → [変換]。

文節の移動も [タブ] を使う。

語尾だけ変換する時は [CTRL] + [変換]

大場晴美さんの [入力の工夫] 高速入力への道より

3. 4. 1. 1. 5入力速度と基準

手書きの要約筆記経験者なら、毎分80文字程度の入力でもパソコン要約筆記が可能とされます。しかし、無意識に手の動く手書きと、入力に集中しなくてはいけないパソコン要約筆記では要約の質が違うと言われ、毎分120文字が、一応の基準になっています。実際に活動している人の入力速度は、毎分150字くらいと言われています。

参考) ワープロ検定実技の合格基準です。

	試験科目	試験時間	合格基準	分当たり入力文字数
4級	入力300文字	10分	290文字以上	29
3級	入力400文字	10分	390文字以上	39
2級	入力600文字	10分	590文字以上	59
1級	入力900文字	10分	890文字以上	89

合格基準は、誤字・脱字・余字などを除いた正答文字数

### **3. 4. 1. 2 登録単語の練習**

#### **3. 4. 1. 2. 1 短縮形入力の練習**

第4章付録1用語集の単語を短縮形で入力できるようにします。

#### **3. 4. 1. 2. 2 学習機能について**

通常は、onになっているはずですが、意識的にoffとする場合もあります。これは、登録した単語の読みを他の単語に変換した時にそれを学習させると、次ぎから最初の変換で登録した単語が出て来なくなるからです。

学習機能のon/offの方法

<ATOK11の場合>

プロパティ → 辞書・学習 → 学習 (on/off)

<MSIME97の場合>

プロパティ → 辞書・学習 → 学習 (なし/最適など)

#### **3. 4. 1. 2. 3 素早い単語登録の方法**

直前やパソコン要約筆記をしている合間に素早く単語登録できるよう、単語登録パレットをワンタッチで出す方法を覚えたほうが良いと思います。

<ATOK11の場合>

C n t l + T

<MSIME97の場合>

C n t l + F 1 0 → F 1

### **3. 4. 2 要約の練習**

#### **3. 4. 2. 1 入力なしで練習**

未入稿

#### **3. 4. 2. 2 入力しながら練習**

未入稿

#### **3. 4. 3 読みやすい入力の練習**

未入稿

#### **3. 4. 4 チームで練習**

未入稿

#### **3. 4. 5 実地練習**

未入稿



## 2) 4パソコン要約筆記のタイプ

### 4. 1 ノートテイク型

入力するパソコンの画面を直接見てもらう方法です。一人（～2人）を対象にします。一台のパソコンを複数の人が交代で入力する場合と、対象者を間に入れて、2台のパソコンで交互に入力する場合があります。

### 4. 2 ローテーション入力（OHPの要約筆記型）

パソコン要約筆記というと、ふつうこの方法を言います。会議などで大型のテレビやプロジェクタなどにパソコンの画面を映します。2名～4名くらいがチームを組み、複数のパソコンを切り替えながら入力します。

#### 4. 2. 1 チームの構成

< 3名の場合 >

Aさん：入力を担当します。

Bさん：入力の補助をします。数字や固有名詞などをフリップに書いてAさんに見せたり、入力が間に合わなくなった時に聞き取りをして要約文をAさんに伝えます。

Cさん：休憩

#### 4. 2. 2 交代の方法

10分くらいで交代します。交代の1分ほど前から、Bさんは入力を開始し、画面を切り替えた時に、前の文章が入力されているようにします。交代は、Bさんが「はい」とタイミングを出し、Aさんが切り替え器を操作します。

10分にならなくても、ミスが目立つようになったら早めに交代することもあります。

### 4. 3 2人同時入力型（OHPの要約筆記の2人書き型）

複数のパソコンからの入力を一つの画面に出す方法です。専用の装置（ULACS）やネットワークなどで接続したパソコンを利用します。入力速度が上がるメリットはあるのですが、2人の役割分担や呼吸の合わせ方などの方法が確立されておらず試行錯誤の段階です。今後の発展改良が期待されています。

## 第3章

### 今回のボランティアの実践的な知識

1. 準備
2. 各会場の接続
3. 当日、会場でのチェック・確認
4. パソコン要約筆記
5. 撤収・報告

### **3) 1 準備**

今回のボランティアの当日までに準備すべきことを説明します。

#### **3) 1. 1 当日の持ち物**

パソコン関係やその他持っていたほうが良いもののリストです。

#### **3) 1. 2 パソコンの事前設定・確認**

パソコン要約筆記をする場合に必要な設定を説明します。前日までに設定しておきましょう。自分のパソコンの設定方法は他人任せではなく、自分でできる様にしましょう。

#### **3) 1. 3 事前に入手した方がよい情報と準備**

競技出場者名簿や開会挨拶など、事前に入手できれば入力しておいたり、単語登録しておくべきです。

#### **3) 1. 4 準備段階でのトラブル対応**

準備段階でトラブルが起こった時の対応方法を説明します。



### 3) 1. 2パソコンの事前設定・確認

たいていの設定は、コントロールパネル、スタート→プログラムの中の専用ソフト、BIOSの設定画面のいずれかで行えます。

#### <参考>

BIOS設定画面はパソコンの電源を入れた後、F1などのキーを押すと起動します。普通行う操作では無くパソコンによって操作が異なっているため、詳しい人でもあなたのパソコンの操作が判るとは限りません。念のため自分のパソコンの方法を確認しておきましょう。

メーカー名	起動法
富士通	F2
シャープ	F2
日立	F1
コンパック	F10
EPSON	Delete
日本 IBM	F1

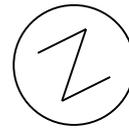
### 3) 1. 2. 1 ACアダプタ、バッテリーの残量チェック

#### 1. 2. 1. 1 ACアダプタの動作確認

通常パソコン要約筆記では、テーブルタップなどで100VのAC電源を使います。これは、バッテリーでは早い場合1時間程度しか持たないからです。このため、パソコン要約筆記の準備が完了した時に、パソコンにちゃんと100Vが来ているか確認します。ACアダプタが正常に作動しているか確認します。

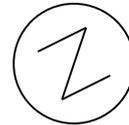
<富士通FMV-BIBLO>

100Vが来ていると液晶表示部に右のマークが出ます  
(実線と点線のマークが点灯する機種もあるとの情報あり)



<IBMTThinkPad, SHARPメビウス>

100Vが来ていると右のマークのLEDが点灯します。



<東芝Libretto>

コンセントのマークのLEDが点灯します。

#### 1. 2. 1. 2 バッテリーの残量チェック

なにかのアクシデントで（例えば誰かがテーブルタップのケーブルにつまづいてコンセントが抜けたりする）短時間100VのAC電源がとぎれる場合があるかもしれません。そのために、パソコンのバッテリーが充分あるか確認します。

<富士通FMV-BIBLO>

液晶表示部に電池のマークの中が黒く埋まっていれば満充電です。

<IBMTThinkPad, SHARPメビウス、東芝Libretto>

電池のマークのLEDが緑色に点灯していれば満充電です。

980101

### 3) 1. 2. 2ハードディスクの残量チェック

WINDOWS 95では、Cドライブに空き領域が無いと、動作が遅くなったり、最悪の場合パソコンが止まってしまいます。空き領域は、最低でも20Mバイト、できれば50Mバイトあった方が良いでしょう。

<WINDOWS 95 共通>

マイコンピュータ → Cドライブを右クリック → プロパティ → 情報  
「空き領域」のピンク色の量を確認します。

<不足している場合>

まず、ゴミ箱を空にしてみます。

ゴミ箱を右クリック → ゴミ箱を空にする

それでも、不足している時は、不要なファイルを消去し、もう一度ゴミ箱を空にします。どのファイルが「不要」か自信がない時は、パソコンに詳しい人に相談してください。システムが必要とするファイルを消してしまうとパソコンが起動しなくなってしまいます。

980101

### 3) 1. 2. 3 V G A出力の切り替え

ノートパソコンは、通常はV G A端子から映像信号が出力されていません。液晶画面とV G A端子の両方に映像を出すように設定を変更します。

<富士通F M V - B I B L O >

F n キー + F 1 0

押すたびに次の順番で設定が変更されます。

「液晶画面のみ」 → 「液晶画面とV G A端子」 → 「V G A端子のみ」

(コントロールパネル → 画面の設定 で切り換える事ができるとの情報あり。)

< S H A R P メビウス >

F n キー + F 5

押すたびに次の順番で設定が変更されます。

「液晶画面のみ」 → 「液晶画面とV G A端子」 → 「V G A端子のみ」

注意) コントロールパネル・パワーマネージメントが「詳細」になっている必要があります。同時表示可能でない解像度やカラーパレットが設定されている時は、「液晶画面のみ」 → 「V G A端子のみ」が繰り返されます。

< I B M T h i n k P a d >

F n キー + F 7

押すたびに次の順番で設定が変更されます。

「液晶画面のみ」 → 「液晶画面とV G A端子」 → 「V G A端子のみ」

注意) 省電力設定で高性能モードを指定していると、同時表示できない、またはキー組み合わせが無効になる機種があります。

< 東芝L i b r e t t o >

スタート → プログラム → 東芝ユーティリティ → 表示切り替え

「同時表示」をクリック

980101

### 3) 1. 2. 4画面の解像度

スキャンコンバータに接続するために、画面解像度を変更します。640×480がパソコン要約筆記では標準の設定です。

パソコンとスキャンコンバータの組み合わせによっては、同じ640×480に設定してもテレビに表示される大きさが異なる場合があります。この場合、同時に接続する他のパソコンの表示画面と同じ大きさになるように設定する必要があります。

現在、このの件については十分な情報が現在ありません。ボランティアで実際にチームとなる時に互いに試して確認する必要があります。

<WINDOWS 95で共通>

マイコンピュータ → コントロールパネル → 画面 → ディスプレイの詳細 → 「デスクトップ領域」のバーをスライドさせ「640×480」にする。

980101

### 3) 1. 2. 5 スクリーンセーバ

入力中はスクリーンセーバが作動することはありません。しかし、「10分間休憩します。」となどいうメッセージを表示したまま放置した時に、知らない内にスクリーンセーバになっていることがあります。このようなことが無いようにスクリーンセーバを停止します。

<WINDOWS 95 共通>

マイコンピュータ → コントロールパネル → 画面 →

→ スクリーンセーバの「スクリーンセーバ」のリストの中から「(なし)」を選びます

980101

### 3) 1. 2. 6パッドの無効化

入力中にパッドに触ってしまい、意図しないところにマウスカーソルが動いて、入力できなくなることがあります。このようなことが無いように、パッドを無効化します。

<SHARPメビウス>

スタート → プログラム → SHARP Application →  
→ グライドポイントコントロール → 「グライドポイントを無効にする」をクリック

<富士通FMVBiblo>

外付けのマウスを接続して起動するとパッドは無効となるものもある。

設定できない機種もあるとの情報あり。この場合は、パッドの表面にテレカを張るなどの方法もある。

980101

### 3) 1. 2. 7 スタートアップ (常駐ソフト)

パソコンの電源を入れると自動的に動いているソフトがあります。マウスカーソルがネズミになったり、突然「メエーメエー」と鳴く羊が出てくるのは入力には不要です。マウスカーソルが画面の端に行くと自動的にせり出して来るウインドウもじゃまになります。この様なソフトを止めます。

<WINDOWS 95 共通>

マイコンピュータ → Cドライブ → 「Windows」のフォルダ → 「スタートメニュー」のフォルダ → 「プログラム」のフォルダ → 「スタートアップ」のフォルダ → 中にあるファイルを捨てるか他に移動します。

「スタートアップ」の中のファイルがどのような働きをしているか判らない場合は、後で元に戻せる様にデスクトップなどに一時的に移動するのが良いでしょう。

### 3) 1. 2. 8省電力設定

スクリーンセーバと同じように放置した時に画面が消えない様に設定を無効にします。

<富士通FMV Biblo>

マイコンピュータ → コントロールパネル → 省電力管理 →

→ 「Power Savings」を「off」にします。

(最新のBibloでは、省電力ユーティリティで設定するという情報もあります。)

<SHARPメビウス>

電源を入れた直後、画面の下に「Press<F2>to enter SETUP」と表示されている間に、F2キーを押します。

→ セットアップユーティリティの画面が表示されます(BIOS設定画面)

→ 矢印キー「→」を3度押し「Power」を反転させます。

この時に上から2段目の「Power Management」が「AC Disabled」か「Disabled」になっていれば設定変更の必要はありません。ESCキーを押して終わりにします。(購入時は、「AC Disabled」になっています。)

「Enabled」になっている時は、設定を変更します。

→ 矢印キー「↓」を1度押して、反転を2段目に移動させます。

→ スペースキーを押し「AC Disabled」にします。

→ ESCを押します。

→ Save&Exitが反転していますので、Enterキーを押します。

→ パソコンは再起動します。

<IBM ThinkPad>

スタート → プログラム → ThinkPad → ThinkPadの機能設定

→ 省電力 → 省電力機能設定の「詳細設定」をクリック → パワーモードの「AC」

をクリック → AC駆動時の省電力設定の「サスペンドタイマー」を「0」に、「ディスプレイタイマ」を「0」にする。 → 「保存」をクリック → 「設定」をクリック

<東芝リブレット>

スタート → プログラム → 東芝ユーティリティ → 省電力設定 →

→ 省電力モードの「外部電源」をクリック → 「詳細設定」をクリック →

→ 「ディスプレイ」をクリック → 「ディスプレイの制御」のクリックを外す。

980101

### 3) 1. 2. 9 ワープロ

#### 1. 2. 9. 1 文字の設定 (フォント、大きさ)

字體 (フォント) をMSゴシック、大きさを36ポイントに設定します。

<MS Word>

書式 → フォント または 文字 → 「日本語フォント」で「MSゴシック」を  
「サイズ」で「36」を選ぶ。

<一太郎8>

書式 → 文字サイズ → 自由 → 文字サイズに [36] を選ぶ  
書式 → フォント → 和文 → 和文フォントに「MSゴシック」を選ぶ

<SHARP Power 書院>

文字 → 文字サイズ → 文字サイズ設定 → 「数値を指定する」をクリック  
→ 文字サイズに「36」を入力する  
文字 → 書体 → 「MSゴシック」を選択

#### 1. 2. 9. 2 ツールバーを消す

余分なツールバーや改行マークなどの表示を消します。

<MS Word>

表示 → 「ルーラー」や「段落記号」にチェックが入っていたらクリックして外す。  
表示 → ツールバー → リストにチェックが入っているものがあつたらクリックして  
チェックを外す。

<一太郎8>

表示 → ツールボックス → リストにチェックが入っているものがあつたらクリック  
してチェックを外す

<SHARP Power 書院>

表示 → 表示設定 → リストにチェックが入っているものがあつたらクリックしてチ  
ェックを外す

### 1. 2. 9. 3 自動保存の停止

自動保存とは、停電やその他の事故が起きた場合でも文章を修復できるように、ワープロが文章を一定時間ごとに自動的に保存する機能です。この機能が作動すると、入力画面が一時的にストップしてしまいます。その時間は、パソコンの性能により異なりますが、入力していると違和感がありますので、入力時には、この機能を停止します。

<MS-Word>

ツール → オプション → 保存 → 自動バックアップのチェックを外す

### 1. 2. 9. 4 自動校正機能の停止

自動校正機能とは、入力した文章をチェックして「らぬき言葉」などと注意メッセージを表示したりする機能です。入力時は、この機能を停止します。

<MS-Word>

ツール → オプション → 文章構成 → チェックを全て外します。

### 1. 2. 9. 5 入力補助機能の停止

入力補助機能とは、入力した文章をチェックし、設定した方法で自動的に書き換えたり、段落を付けたりする機能です。入力時は、この機能を停止します。

<MS-Word>

ツール → オートコレクト → 「オートコレクト」「入力オートフォーマット」「一括オートフォーマット」のそれぞれのチェックを全て外します。

980101

### 3) 1. 2. 10 単語登録

辞書に無い人名や長い団体名などを単語登録しておきます。

<MS-IME97>

右から4番目の本のボタンをクリックします。→



→ 読みと語句を入力して、「登録」をクリックします。

<ATOK11>

右端の三角をクリックしてツールバーを大きくします →

右から2番目の「ドライバとスパナ」のついた本のボタンをクリックします。→



→ 「登録」をクリックします → 単語と読みを入力した後、「実行」をクリックします

Ctrl + T とすると、直接「ATOK11単語登録」のパレットが表示されます。

<OAK>

ツールバーの右端の三角をクリック → 「登」をクリック → 単語と読みを入力した後、「登録」をクリックする。

980101

### 3) 1. 2. 11キー・カスタマイズ

変換、無変換、かな確定、カタカナ確定などのキーがファンクションキーなどに割り当てられている場合、別のキーにその機能を割り当てます。

<MS-IME97> 未詳。(できないという情報あり)



<ATOK11>

右端の三角をクリックしてツールバーを大きくします →

右から4番目の「ドライバとスパナ」のついた箱のボタンをクリックします。「キー・ローマ字・色」のタグを選び、キーカスタマイズのボタンをクリックします →



→ 「キー・ローマ字・色」のタグをクリック → 「スタイル一覧」から自分の好みのもので選択し「キーカスタマイズ」をクリック → 「見出し」で「変換操作」または「文字編集・確定・取り消し操作」を選ぶ → 「機能一覧」から「カタカナ(後)変換」などを選ぶ → 「変更」をクリック → 「キー1」に好みのキー(例えば「無変換」など)を選ぶ

<OAK>

ツールバーの左端の「環」をクリック → 環境設定メニューの「キー」の機能とキーを選択してokをクリック

980101

### 3) 1. 2. 1 2 サスペンドモードの解除

サスペンドモードに入るとなにをしてもパソコンが反応しなくなってしまう場合があります。サスペンドモードからの解除の方法を調べておきましょう。

サスペンドモードは、Fnキー+ファンクションキーの組み合わせで入るパソコンがあります。これは、VGA出力の切り替えと同じ操作のため、間違っサスペンドモードの入ってしまうことがあります。気をつけましょう。

< I M B T h i n k P a d >

Fnキーを押す

### 3) 1. 3 事前に入手した方がよい情報と準備

単語登録したり、前ロールを準備するために事前にできるだけ情報を集めるようにします。

#### 1. 3. 1 場内アナウンス

競技出場者名、競技に使う用語など

<準備>

単語登録

#### 1. 3. 2 開会式・閉会式関係

挨拶する人の名前、挨拶の原稿など

<準備>

前ロールの入力

単語登録

#### 1. 3. 3 代表者会議・後夜祭関係

出席者名、出席する団体名、報告の原稿など

<準備>

単語登録

### 3) 1. 4 準備段階でのトラブル対応

#### 1. 4. 1 パソコンが動かない、設定できない

設定を変えるとパソコンが動かなくなってしまうことがあります。パソコン要約筆記のためにパソコンの設定を変える場合は、前日に初めて設定するなどということは避けましょう。前日の設定変更は、講習会やリハーサルで何度か自分でやってみたことのある設定の変更のみにすべきです。

設定ができない時は、やみくもにいろいろと設定をいじったりせず、そのままにして当日パソコンに詳しい人に相談しましょう。

<パソコンの電源を入れてもWINDOWSが立ち上がらなくなった場合>

液晶画面の輝度を最低にしていなかったか確認します。

電源を落とします。

外づけのキーボード、マウス、フロッピーなどを外します。

内蔵のフロッピードライブやCD-ROMがある場合は、フロッピーなどを取り出します。

電源を入れます。それでもダメな場合は、パソコンに詳しい人に相談しましょう。

<電源を入れるとSAFEモードになってしまう。>

設定の変更が適当でなかったり、スタートからWINDOWSの終了を選ばないで電源を落とした場合になります。

とりあえず「通常」を選んで起動します。問題が無ければOKです。

動かなくなってしまうようであれば、「SAFEモード」で起動して、設定などを元に戻します。手におえないようなら、パソコンに詳しい人に相談しましょう。

<使っていたら、突然動かなくなってしまった。>

Ctrl+Alt+Deleteを押します。(PC-9800シリーズはCtrl+Grph+Del)

メニューの中に「応答なし」というのものがあれば、それを選んで「終了」します。

それでも正常にならない場合は、「シャットダウン」を選んでパソコンを終了します。

まれにこの方法でパソコンが終了しない場合があります。その時は、ハードディスクのアクセスランプが点灯していないことを確認して電源を落とします。

電源を入れれば、たいていの場合、正常に戻ります。

#### 1. 4. 2 参加できなくなった

チームの編成を見直す必要があるかもしれません。早めに申し出てください。  
機器類や資料を持っていく係りになっている時は、他の人に渡してください。

### 3) 2各会場の接続

今回のボランティアの各会場での接続や設置場所について具体的に説明します。  
<<会場の設備などが判り次第記述します。>>

#### 3) 2. 1会場アナウンスの接続

競技中と前後の会場アナウンスの入力をする時の接続方法を説明します。

- 2. 1. 1 陸上競技／横浜国際総合競技場
- 2. 1. 2 水泳／横浜市室内水泳競技場（仮称）
- 2. 1. 3 アーチェリー／県立保土ヶ谷公園
- 2. 1. 4 卓球／川崎市とどろきアリーナ
- 2. 1. 5 車椅子バスケットボール／川崎市とどろきアリーナ
- 2. 1. 6 グランドソフトボール／県立保土ヶ谷公園
- 2. 1. 7 バレーボール／横浜市室内水泳競技場（仮称）

#### 3) 2. 2開会式・閉会式の接続

開会式・閉会式の挨拶を入力する時の接続を説明します。

- 2. 2. 1 開会式／横浜国際総合競技場
- 2. 2. 2 閉会式／横浜国際総合競技場

#### 3) 2. 3全国代表者会議・後夜祭の接続

大会前の代表者会議と終了後の後夜祭の実況入力をする時の接続を説明します。

- 2. 3. 1 全国代表者会議／みなとみらい21地区内ホテル（予定）
- 2. 3. 2 後夜祭／ハシィフィコ横浜展示ホール

### **3) 3 当日、会場でのチェック・確認**

当日、会場に到着した時にチェックや確認すべき項目について説明します。

#### **3) 3. 1 動作チェック**

自分のパソコンや会場の表示装置の動作チェックの方法を説明します。

#### **3) 3. 2 確認**

入力する情報の入手方法の確認など、会場で当日確認しておくべき項目を説明します。

#### **3) 3. 3 設営中のトラブル対応**

当日、突然パソコンが動かなくなった場合などの対応方法について説明します。

### 3) 3. 1 動作チェック

#### 3. 1. 1 パソコンの動作チェック

		チェック
接続	AC電源が来ているか?	
	切り替え器に接続	
設定変更	画面の解像度640×480	
	VGA出力の切り替え	
ワープロ	MSゴシック・36ポイント	
	ツールバーなどを消した	

#### 3. 1. 2 会場の表示装置のチェック

		チェック
	パソコンの画面が全部表示されるか?	
	接続したパソコンが全部表示されるか?	

### 3) 3. 2 確認

#### 3. 2. 1 入力内容・情報取得方法の確認

		チェック
	アナウンスはよく聞き取れるか?	
	会場の表示装置を見ることができるか?	
	担当者は誰でどこにいるか?	

#### 3. 2. 2 設置場所・周辺の確認

		チェック
	電源ケーブルなどの処理	

#### 3. 2. 3 登録単語の確認、新規単語の登録

直前に資料などが入手できたら、単語や氏名などを単語登録しておきます。

### 3) 3. 3 設営中のトラブル対応

この様な時は、どうしたら良いか考えてみましょう。

#### 3. 3. 1 パソコンが動かない

#### 3. 3. 2 会場の画面に表示できない

#### 3. 3. 3 電源が来ていない

#### 3. 3. 4 入力する情報の入手に問題がある

#### 3. 3. 5 トラブル発生時の連絡

### **3) 4パソコン要約筆記**

今回のボランティアの実際を各会場ごとに具体的に説明します。

#### **3) 4. 1パソコン要約筆記の開始と終了**

どの時点から入力を開始し終了するか説明します。

#### **3) 4. 2パソコン要約筆記の実際**

各会場での実際の入力について説明します。

#### **3) 4. 3実施中のトラブル対応**

トラブルが発生した時の対応方法を説明します。

### 3) 4. 1. 0パソコン要約筆記の開始・終了

#### <開始>

会場アナウンス：準備ができ次第開始します。

開会式・閉会式：準備ができ次第開始します。

代表者会議・後夜祭：準備ができ次第開始します。

#### <終了>

会場アナウンス：競技終了後、30分程度。

開会式・閉会式：式終了後30分程度。

代表者会議・後夜祭：会終了後30分程度。

### 3) 4. 2 パソコン要約筆記の実際

#### 4. 2. 1 会場アナウンスの実際

競技者や観戦者に対するアナウンスの総称とします。競技の進行状況や競技会の運営上必要な情報および案内情報を提供します。例えば

「開始式は13:30から始まります。」

「聴障バレーボール2回戦 ○○県対○○県の試合は、15:00からAコートで行われます。選手の方は、30分前までに待機所へ集合してください。」

「この会場での予定競技は全て終了しました閉会式はBコートで15:30から行われます。」などがあります。

これらを各会場に設置されたディスプレイにて表示を行います。

##### 4. 2. 1. 1 陸上競技／横浜国際総合競技場

未詳

##### 4. 2. 1. 2 水泳／横浜市室内水泳競技場（仮称）

未詳

##### 4. 2. 1. 3 アーチェリー／県立保土ヶ谷公園

未詳

##### 4. 2. 1. 4 卓球／川崎市とどろきアリーナ

会場のオーロラビジョンを使用する予定です。

##### 4. 2. 1. 5 車椅子バスケットボール／川崎市とどろきアリーナ

未詳

##### 4. 2. 1. 6 グランドソフトボール／県立保土ヶ谷公園

パソコン要約筆記による情報保障は予定されていません。

##### 4. 2. 1. 7 バレーボール／横浜市室内水泳競技場（仮称）

未詳

#### **4. 2. 2 開会式・閉会式の実際**

式典では、読み上げられる原稿をできるだけ事前に入手し、それを順次表示することを前提とします。原稿が入手できなかった場合、あるいは事前に入手した原稿とは異なる内容が話された場合には、本当の意味で要約入力が必要になります。誤った入力ができない話者もおりますので、その場合はパソコンでの情報保障を控える場合もありえます。

事前の原稿は、かながわ ゆめ大会の県事務局より受け取ります。コンピュータファイルで提供される場合と紙面で提供される可能性がありますので、それぞれ事前にパソコンで表示できる形式に変更しておきます。

##### **4. 2. 2. 1 開会式／横浜国際総合競技場**

未詳

##### **4. 2. 2. 2 閉会式／横浜国際総合競技場**

未詳

#### **4. 2. 3 全国代表者会議・後夜祭の実際**

代表者会議は開会式の前日に行われ、大会役員の紹介や競技内容の確認および質問事項の応答などが行われます。役員名の紹介などは事前に入力しておくことができますが、質疑応答などではその場での入力が必要になります。大阪大会ではパソコンでの筆記が行われましたが、神奈川大会でパソコンを用いるかどうかは未定です。

後夜祭は 2 日間にわたって行われる身体障害者スポーツ大会の競技者の慰労として行われます。主催県の社会福祉協議会が中心となって、式典とイベントが行われます。式典に関しては事前に原稿の入手が可能なものもありますが、タレントを呼んでのイベントなどもあり、原稿が存在しない場合もあります。こちらも、神奈川大会でパソコンを用いるかどうかは未定です。

##### **4. 2. 3. 1 全国代表者会議／みなとみらい 21 地区内ホテル (予定)**

未詳

##### **4. 2. 3. 2 後夜祭／パシフィコ横浜展示ホール**

未詳

### 3) 4. 3 実施中のトラブル対応

次の様な場合、どうしたら良いか考えてみましょう。

4. 3. 1 パソコンが反応しない (フリーズ)

4. 3. 2 会場の表示が消えた

4. 3. 3 停電になった

4. 3. 4 入力する情報が入手できなくなった

4. 3. 5 予定していない情報の入力を依頼された

4. 3. 6 入力内容をコピーして欲しいと言われた

4. 3. 7 トラブル発生時の連絡

### 3) 5 撤収・報告

#### 5. 1 後かたづけ時の注意

まず、会場の表示を消します。

入力した内容は、パソコン内は消去し、フロッピーディスクに保存して大会事務局に提出します。

パソコンやケーブルなど自分の持ち物を忘れていないかチェックしましょう。

会場に設置されていたケーブル、機器類の撤去は、会場の担当者の指示に従います。

#### 5. 2 報告

終了した事を担当者に報告してから、持ち場を離れます。

今回のパソコン要約筆記ボランティア活動を通じて気付いた点や改良案があったら、このハンドブックの該当する項目に追記して提出してください。みなさんの体験から得たノウハウをハンドブックに蓄積して、次の大会に伝えたいと思います。

## 第4章

### 付録

1. 用語集（単語登録用）
2. 教材
3. パソコン購入ガイド

980101

#### 4) 1 用語集 (単語登録用)

##### 1. 1 かながわ・ゆめ国体に関する用語

##### 1. 2 障害に関する用語

## 4) 2教材

### 2. 1 この講習会の教材リスト

1	ハンドブック	
2	キー入力練習用ソフト (予定)	
3	自習用テープ (予定)	
4		

### 2. 2市販されている自習用ソフト

<品名> ②価格 ③メーカー ④電話番号 ⑤ホームページアドレス ⑥どんなソフトか? ⑦Win/Mac

<増田式ラクして覚えるキーボード>

②実売3990円(定価4800円) ③シンフォレスト ④.3-3440-6108 ⑤www.synforest.co.jp ⑥音声ナレーションによる練習進行。1日30分トータル5時間。ビジネス文書やEメールのぶんれいも多数収録。⑦Win3. 1, Win95, Mac

<特打(とくうち)>(ローマ字)

②実売3960円(定価4900円) ③ソース ④03-3551-5581 ⑤www.source.co.jp ⑥従来のタイピング練習ソフトになかったゲーム性を重視。(モニター感想)ストーリーもなかなかのものです。スタートすると、酒場の画面(メインメニュー)になります。ここには、主人の他に、男3人、女1人、扉2つあり、それらをクリックすることにより、いろいろなゲームに進めます。編集者の一番好きな場所は、「マークのない扉」です。ここは、ワープロ検定級対応の「実践射撃練習場」となっています。この「実践射撃練習場」最初のうちは、「あなたの腕前は、検定級園外レベル」と判断され続きだった編集者でしたが、2週間このソフトで練習したことにより、「あなたの腕前は、ワープロ検定2級レベル」に進歩することができました。女の人をクリックすることにより始まる「シンディと歌おう」(おまけゲーム)も十分楽しめます。ホームスイートホーム、峠の我が家、いとしのクレメンタインの3曲がランダムに演奏されます。シンディの歌に合わせて、遅れないように歌詞を入力するわけですが、フレーズを歌い終わるまでに入力できないと、そこで歌は終了してしまいます。同じ曲であってもレベルが上がることにより、歌うスピードが、速くなっていきます。初心者は、もちろん、ベテランの方も自分の力を試せて楽しむ事ができます。⑦Win95, Mac (注意:文中の感想は宣伝文からの抜粋です。)

<特打(とくうち)Pro>(JISかな)

②実売3750円(定価4900円) ③ソース ④03-3551-5581 ⑤www.source.co.jp ⑥従来のタイピング練習ソフトになかったゲーム性を重視。

<Keyboard Master(Win用)>

②実売2650円(定価3800円) ③PLATO ⑥「ローマ字」「かな字」「テンキー」に別れていて、それぞれにおいて、○画面の仮想キーボードを見ながら手探りでキーを探してキーの位置を覚える練習○効果的な練習方法の説明○メカニズムに沿った指の運びの練習(時間をはかって、上位4位までが表示される。)ローマ字自身の学習機能がついている。

<スーパーキーボード>

②実売2750円 ③アスク講談社

<Dr. タイピング>

②実売2760円 ③カボアーツスタジオ

<タッチタイプ マスター>

②実売9370円 ③Data Pcfic

<もぐらまなび～Ⅰ 一般向け>

②実売4310円 ③ERGO

<もぐらまなび～Ⅲ ビジネス向け>

②実売4310円 ③ERGO

<Key坊>

②実売1700円 ③SIGMA

<The Key Board>

②実売4540円 ③MediaBrain

<キーの達人>

②実売2770円 ③Inner Brain

<スーパーブラインドタッチ マスター>

②実売2500円 ③Pony Canyon

<ブラインドタッチ マスター>

②実売3310円 ③Pony Canyon

<ブラインドタッチマスター 木下優バージョン>

②実売3310円 ③PonyCayon

#### 4) 3パソコン購入ガイド

パソコンはモデルチェンジの激しい機器で、価格も短期間で大きく変動します。ここに記載された情報は、半年もしない内に陳腐化すると思われます。しかし、あえてガイドブックに入れたのは、今回のパソコン要約筆記ボランティア活動が、自分のノートパソコンを持っている事が前提条件になっているからです。

以下の情報は、ソフトバンク発行の雑誌「コンピュータショッパー日本語版」98年2月号の「売れ筋ランキング」からの引用です。購入の際は、最新の雑誌や店頭で情報を入手して比較検討する事を勧めます。

順位	機種名	メーカー	実勢価格	最低価格
1	VAIO PCG-713	ソニー	292,360	279,800
2	VAIO PCG-505	ソニー	247,667	246,800
3	Mebius Note MN-5400D	シャープ	198,000	216,800
4	LaVie NX LV13C/WDDAF1	NEC	251,928	241,900
5	Mebius Note MN-330-X13	シャープ	290,233	283,800
6	VAIO PCG-715	ソニー	342,500	325,400
7	FMV-VIBLO NUIII13	富士通	304,567	299,800
8	LaVie NX LV16C/WSDAF1	NEC	332,933	318,800
9	Let's Note AL-N2T516J5	松下電機	286,500	280,000
10	DynaBook SatellitePro440CDX/1.4	東芝	206,600	198,000
11	LaVie NX LV13C/WDCAF1	NEC	241,233	209,800
12	LaVie NX LV16C/WSCAF1	NEC	310,280	268,800
13	FMV-BIBLO NC13D	富士通	148,000	147,999
13	Mebius Note MN-7860	シャープ	398,000	398,000
15	Libretto70 CTA/1.6	東芝	206,600	198,000
16	Mebius Note MN-335-X13	シャープ	301,933	298,000
17	Aile NX AL20C/TSAAF1	NEC	342,140	304,800
18	ThinkPad 535E	日本IBM	238,000	238,000
19	Let's note mini AL-N4T512J5	松下電機	243,850	237,900
19	PowerBook1400cs/133	アップル	233,800	222,800
21	FMV-BIBLO NUIII13D	富士通	251,933	248,000
22	FMV-BIBLO NCIII13	富士通	220,000	220,000
23	Aile PC-9821Ls150/S14C2	NEC	263,000	248,000
23	Libretto70CT/1.6	東芝	187,600	187,600
23	ThinkPad535E(スペシャル モデル 48MB)	日本IBM	248,000	248,000
26	Aile NX AL13C/BSA1	NEC	205,500	205,500
26	FMV-BIBLO NU13	富士通	259,000	259,000
26	Mebius Note MN-5600	シャープ	268,000	268,000
29	Lavie PC-9821Nw150/S20C	NEC	270,000	270,00
29	Mebius Note MN-320-X13	シャープ	236,400	234,800

971229栗田

#### 4) 3 横浜駅付近の情報

##### 3. 1 パソコンショップ

	名称	場所	電話
1	ヨドバシカメラ	横浜駅西口	
2	ビックカメラ	横浜駅西口	
3	アリック日新	横浜駅西口	
4			

##### 3. 2 パソコンの機種名と値段の目安

メーカー名	機種	値段の目安
アキア	T o r m a d o	
アップルコンピューター	M a c i n t o s h P o w e r B o o k	
NEC	9 8 N O T E A i l e	
キャノン販売	I N N O V A N O T E	
コンパック	P r e s a i r o	
シャープ	メビウスノート	
セイコーエプソン	P R O S P E R T N O T E	
ソーテック	W i n B o o k Q u a t t r o / V	
東芝	D y n a B o o k	
日本IBM	T h i n k P a d	
日立製作所	F L O R A	
富士通	F M V - B I B L O	

980101

かながわ・ゆめ大会  
パソコン要約筆記ボランティア  
ハンドブック

第1版  
1998年1月

発行  
ピアネット

編集

かながわ・ゆめ大会パソコン要約筆記ボランティア養成講座実行委員会PC班

ハンドブック執筆者一覧（五十音順）

池内 郁子	PEF00573@niftyserve.or.jp
石垣 周一郎	GCF00316@niftyserve.or.jp
栗田 茂明	PEG00301@niftyserve.or.jp
阪口 恵美子	
佐藤 真由美	sat4646@netlaputa.or.jp
嶋崎 和弘	
寫村 真理子	BXR05705@niftyserve.or.jp
中村 勝	HCE02167@niftyserve.or.jp
芳賀 晃	HCE00362@niftyserve.or.jp